



## ☆ 「積小為大」

「二宮尊徳にのみやそんとくって知っていますか？」

一昔前までは、学校の門をくぐれば、二宮尊徳にのみやそんとくの像が立っているのが普通でした。二宮尊徳にのみやそんとくは、江戸時代後期に神奈川県小田原市で農家の子どもとして生まれました。両親は尊徳が幼い時に亡くなってしまい叔父の農家に引き取られ、朝から晩まできつい仕事をしていたそうです。そんな中でも自分の力で読み書き、算術などの勉強にはげみ、夜遅くみんなが寝静まった頃に一人で勉強していました。農作業の合間や山仕事の帰りにも本を読んで勉強を続け、最後には江戸幕府の命を受け、農村の立て直しをするまでに出世せきしょうだいしました。「積小為大」とは二宮尊徳にのみやそんとくが実行してきたこと（小さなことの積み重ねが大きな成果につながる）が、勤勉さの象徴のように言われている言葉です。背中にたきぎを背負い、本を読みながら歩く二宮尊徳にのみやそんとくの姿が昔は自然だったのですね。ちょっと前なら「おしん」というTV番組でそんな姿がありました。

中央小学校が大切にしている習慣のひとつに、「トイレのスリッパをそろえる」があります。毎日のつまらないと思うような当たり前のことを積み重ねていくことで、それは、非凡になるという考え方です。これを『凡事徹底』といいます。トイレのスリッパはぬいだらそろえる、名札はきちんとつけてくる。あいさつは自分からすすんでする。当たり前と思われることをこつこつと積み重ねていくことこそが「みえない力」になってくるのです。校長室にかかっているカレンダーにこう、書かれていました。～毎日のくりかえしに、あきた者が負け～ 小学校は人生の大きなピラミッドの底の部分です。ここをしっかりと大きく広げることで、たおれない、自分の力ですすんでいける人に成長していくのだと思います。

## ☆☆ お知らせです

6月15日から通常授業

6月15日より、新しい生活様式にのっとった通常授業が再開され、それに伴い時程が変更となります。下校時刻の変更などがありますので、ご確認ください。（裏面に載せてあります）12日をもって分散登校は終了となりますが、今後の感染状況により、変更となる可能性もありますのでご留意いただくとともに、ご協力よろしく願いいたします。

# 2020・6・15～の時程

## <通常の時程>

	時 程
予鈴	8:25
始業	8:30
朝の会	8:30～8:35
朝学習	8:35～8:50
<b>1 校時</b>	<b>8:50～9:35</b>
休憩	(10分)
<b>2 校時</b>	<b>9:45～10:30</b>
休憩	(10分)
<b>3 校時</b>	<b>10:40～11:25</b>
休憩	(10分)
<b>4 校時</b>	<b>11:35～12:20</b>
手洗い 給食	12:20～13:05
休憩	(15分)
清掃	13:20～13:35
準備 手洗い	(10分)
<b>5 校時</b>	<b>13:45～14:30</b>
休憩	(10分)
<b>6 校時</b>	<b>14:40～15:25</b>
終わりの会	15:25～15:35
最終下校	16:30